

No.26 「堀江水準標石」(浦安市)

資料リスト

No.	書名	著者	出版社	出版年	請求記号	所蔵館	該当ページ
1	明治以降における千葉県の社会資本整備のあゆみ	千葉県県土整備部 県土整備政策課 編		2018	C5109/30	中央	6
2	千葉県立関宿城博物館研究報告 第12号	千葉県立関宿城博 物館 編集	千葉県立関宿城博 物館	2008	C051/4/1 2	西部 東部	119~127
3	地図をつくった男たち 明治測量物語	山岡光治 著	KADOKAWA	2022	4489/113	西部	118~123
4	明治文化全集 別巻 明治事物起原	明治文化研究会 編 集	日本評論社	1993	081/10/ハ	東部	1278
5	甦える水準標石 日本の標準海水面	加藤紀宏 著	私家版	1994	5125/1	西部	
6	「甦える水準標石」に関する資料追録 Isaac Anne Lindo氏に関する記録	加藤紀宏 著	私家版	1996	5125/1/ハ	西部	
7	測量用語辞典	測量用語辞典編集 委員会 編	東洋書店	2011	51203/2	西部	
8	『地図中心』(2008年11月号通巻 434号)「堀江と銚子の水準標石」	島崎武雄 著	日本地図センター	2008	雑誌	西部	6~9
9	お雇い外国人 15 建築・土木 リンドウ ー最初の水準原標ー	村松貞次郎	鹿島出版会	1976	2106/12/ 15	西部 中央 東部	168~171
10	ちばの川訪ねある記 水辺の自然、文 化、土木遺産	ちば河川交流会		2021	C517/17	中央 東部	103~104
11	論集江戸川	「論集江戸川」編集 委員会 著	「論集江戸川」編集委員 会	2006	C2932/H0 0-4/	西部 中央 東部	52~57 62~63

ウェブ資料

1	レファレンス協同データベース 「地図への標高の記載は、明治から始ま たと記憶しているが、記載は何年から始ま たか。」(千葉県立中央図書館)	https://crd.ndl.go.jp/reference/detail?page=ref_view&id=1000104182
2	島崎武雄、市川幸男「明治5年(1872) のオランダ人お雇い技師リンドによる水準 測量旅行と堀江 Y. P. 水準標石設置」 (『土木史研究論文集』2007年26巻)	https://doi.org/10.11532/journalhs2004.26.85
3	箱岩英一「河川・水路・港湾の基準面 について」 (『国土地理院時報』2002年99号)	https://www.gsi.go.jp/common/000024724.pdf
4	「リンド技師功績記念碑を設置しまし た」(『広報うらやす』No.894 2009 年10月15日号)	https://dl.ndl.go.jp/view/prepareDownload?itemId=info:ndljp/pid/8210701&bundleNo=1&contentNo=4
5	河川用語集 川のことば 水位 (国土技術政策総合研究所)	https://www.nilim.go.jp/lab/rcg/newhplink/yougo/words/045/045.html
6	国土交通省 川の防災情報 河川の水位 水位とは	https://city.river.go.jp/kawabou/reference/index02.html

インターネットの最終確認日:2023年12月15日